

オオバノハチジョウシダ

[シダ] 《忌避》



ハチジョウシダの仲間。

区別のポイント

葉は大型で1～2 mになる。羽片の隙間が櫛の歯のように広い。似た種類は多いが、オオバノハチジョウシダは羽片の幅が8 cm以上と大きく、他は幅3 cm程度。

<http://matsue-hana.com/hana/oobanohatijousida.html> (上2枚とも)

形態 常緑性の大型のシダ植物。

分布 本州（関東・北陸以西）・四国・九州

名前の由来 大葉の八丈シダ。八丈島から。

葉 **〈全体〉**長楕円状卵形で2回羽状複葉。羽片は数対あり長さ30～50 cm、幅15 cm。

〈裂片〉線状披針形で鋭尖頭、細かい鋸歯がある。

〈葉先〉分裂せずに尾状に長く伸びる。

備考

出典 1